

※ 記入例③ 転勤→特別徴収継続の場合

給与支払報告・特別徴収にかかる給与所得者異動届出書 提出用

茨城県小美玉市長 殿 7年 11月 7日提出

給与支払者	指定番号	6 5 2 3 1
所在名称	〒 319-0106 小美玉市堅倉 〇〇番地 (株) 〇〇商事	
担当者 TEL	経理課 小美玉 一子 0299-00-0000	
法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4	

フリガナ	オミタマ イチロウ	年 税 額 A	徴収済額 B	未 徴 収 額 C = A - B
氏 名	小美玉 一郎		6 月分 から 11 月分 から 10 月分まで 5 月分まで	
住 所	小美玉市小川 〇〇番地			
生年月日	S45 年 1 月 30 日 生まれ	46,200 円	19,600 円	26,600 円

◆ 1～3の「異動事由」で該当する項目に☑を入れ必要事項を記入

☐ 1 新規	納入書希望の有無 ☐ 要 ☐ 不要
当社で新たに特別徴収を開始します	
受給者番号	
____年 ____月分 (____月 ____日納期分) から 当社にて徴収を開始します。	
既に ____円納付済みです。	

☐ 2 退職等 当社で特別徴収できません	☒ 3 転勤・転職等 下記事業所で特別徴収を継続
【理由】 ☐ 退職 ☐ 休職 ☐ 長欠 ☐ 死亡 ☐ 会社解散 ☐ 育児休業 ☐ その他 ()	7 年 10 月分 まで 当社で特別徴収しました。 7 年 11 月分 から 下記の転勤先にて 特別徴収します。
【上記理由のあった日】 ____年 ____月 ____日	

◆ 4～6の「異動後の徴収方法」で該当する項目に☑を入れ必要事項を記入

☐ 4 一括徴収 未徴収額の全額を退職時の給与等から一括して徴収 (1/1～4/30までの退職は全額を一括徴収することが義務付けられています) 一括徴収した税額は、 ____月分までまとめて納入します (____ 月 ____ 日納期限分)	☐ 5 普通徴収 未徴収額は本人が支払う (後日小美玉市役所から本人へ納付書を通知) 死亡退職の場合……相続人代表者 住 所 氏 名 _____ 異動者との続柄【 ____ 】	☒ 6 転勤先 【指定番号】 (____) ☒ 新規 受給者番号 〒 100-0005 所 在 東京都千代田区丸の内 1-1-1 名 称 〇〇販売(株) 東京支店 法人番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 1 2 3 4 担 当 者 経理課 給与係 日本太郎 TEL 03-0000-0000 納入書希望の有無 ☐ 要 ☐ 不要
---	--	--

転勤先に、小美玉市の指定番号がある場合はその番号を記入してください。

異動する者に対して、事業所で定める受給者番号がある場合は、記入してください。

⑤

この異動届出書の内容について応答できる方の氏名・係名・連絡先の電話番号を記入してください。

異動した者の住所・氏名を記入してください。なお姓が変わった場合は旧姓も記入してください。

住所には現住所を記入してください。現住所が不明の場合には小美玉市での住所を記入してください。

税額通知書の「年税額」欄の数字を記入してください。

異動者の税額を何月分から何月分まで徴収したか、またその合計額を記入してください。

Aの年税額からBの徴収済額を差し引いた額を記入してください。